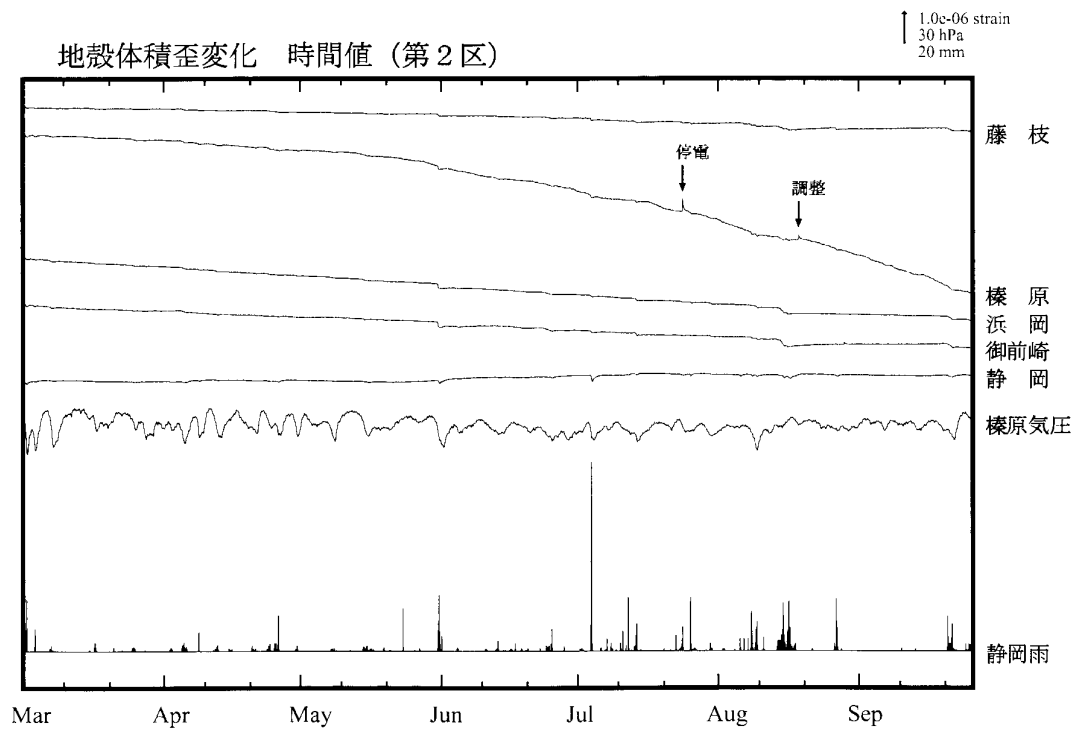


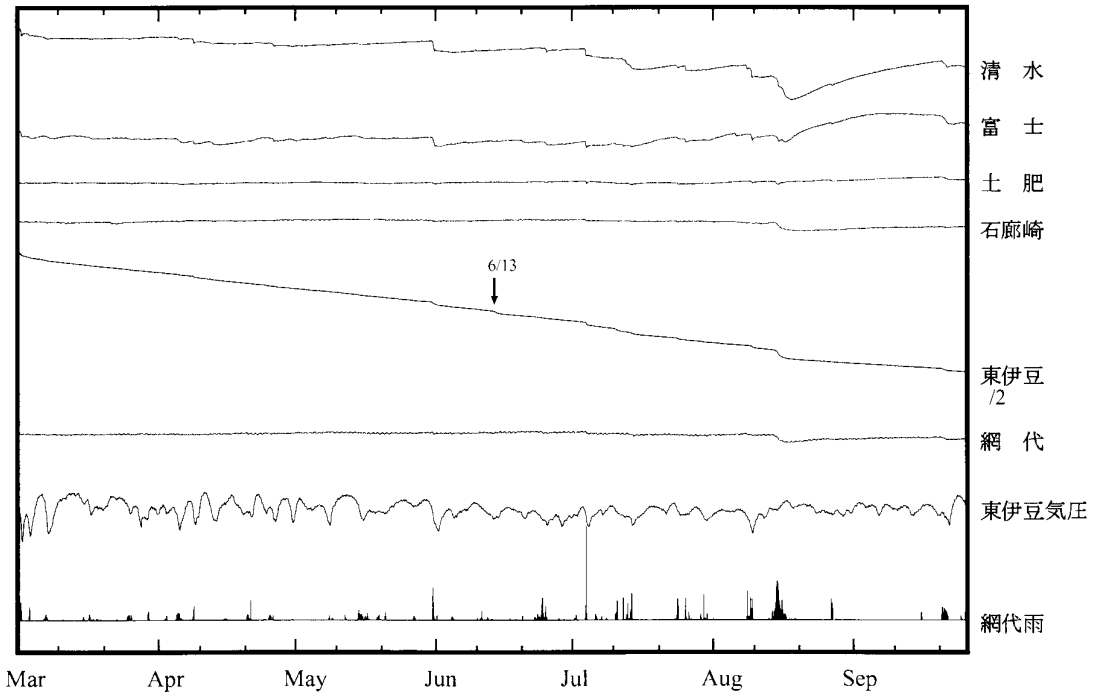
- 三ヶ日で4月8日以降、局所的な伸び変化が見られた。
- 三ヶ日の7月30日以降の縮みとその後の回復の変化は、毎年夏に見られるものである。



- 榛原で5月下旬以降、空港工事の影響による縮み変化が見られた。

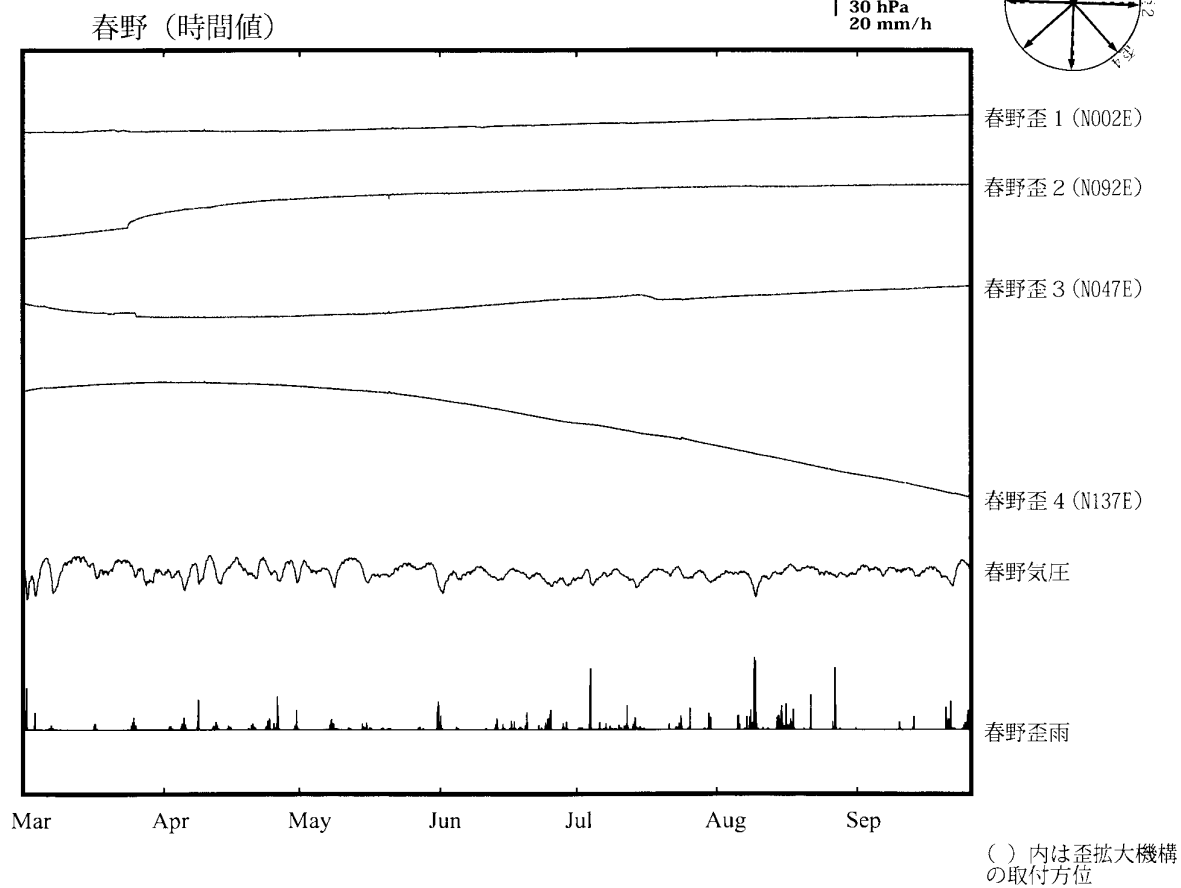
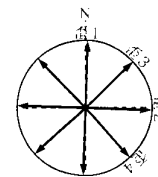
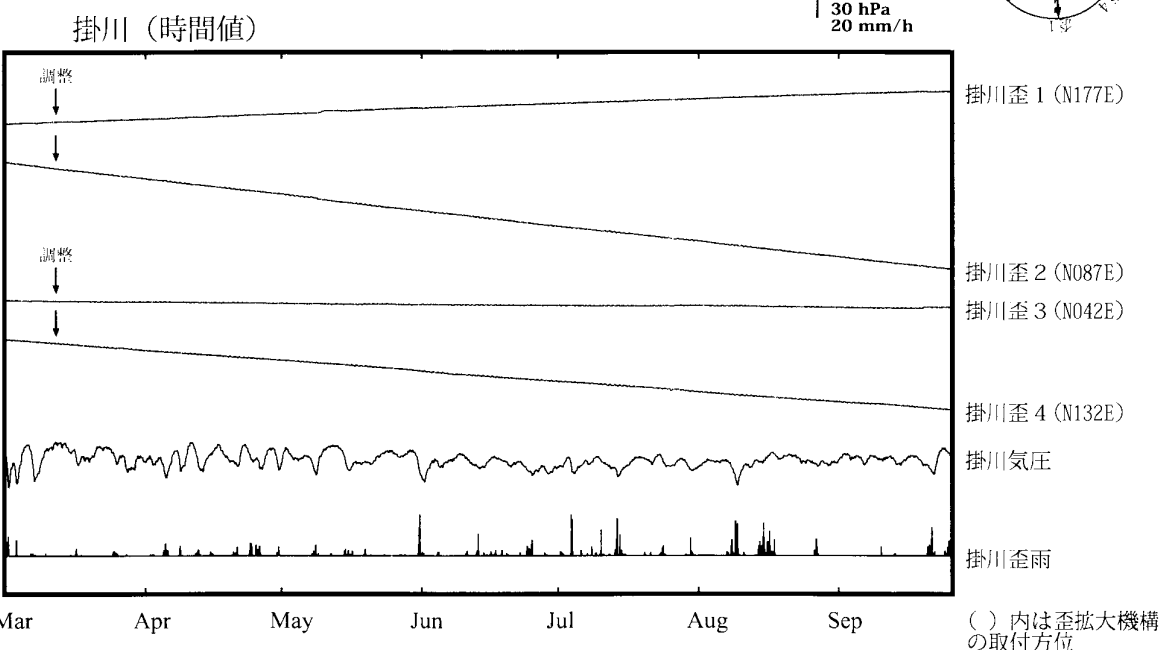
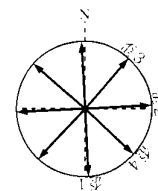
地殻体積歪変化 時間値 (第3区)

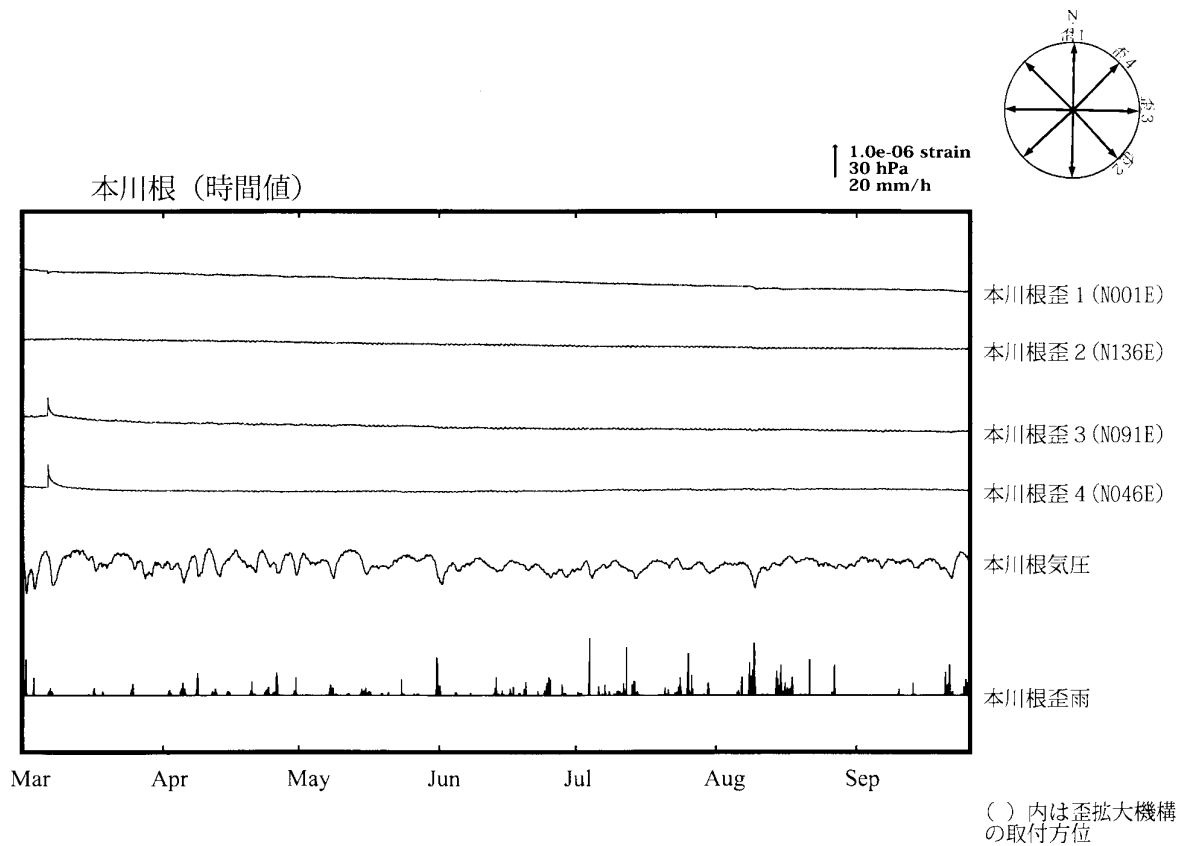
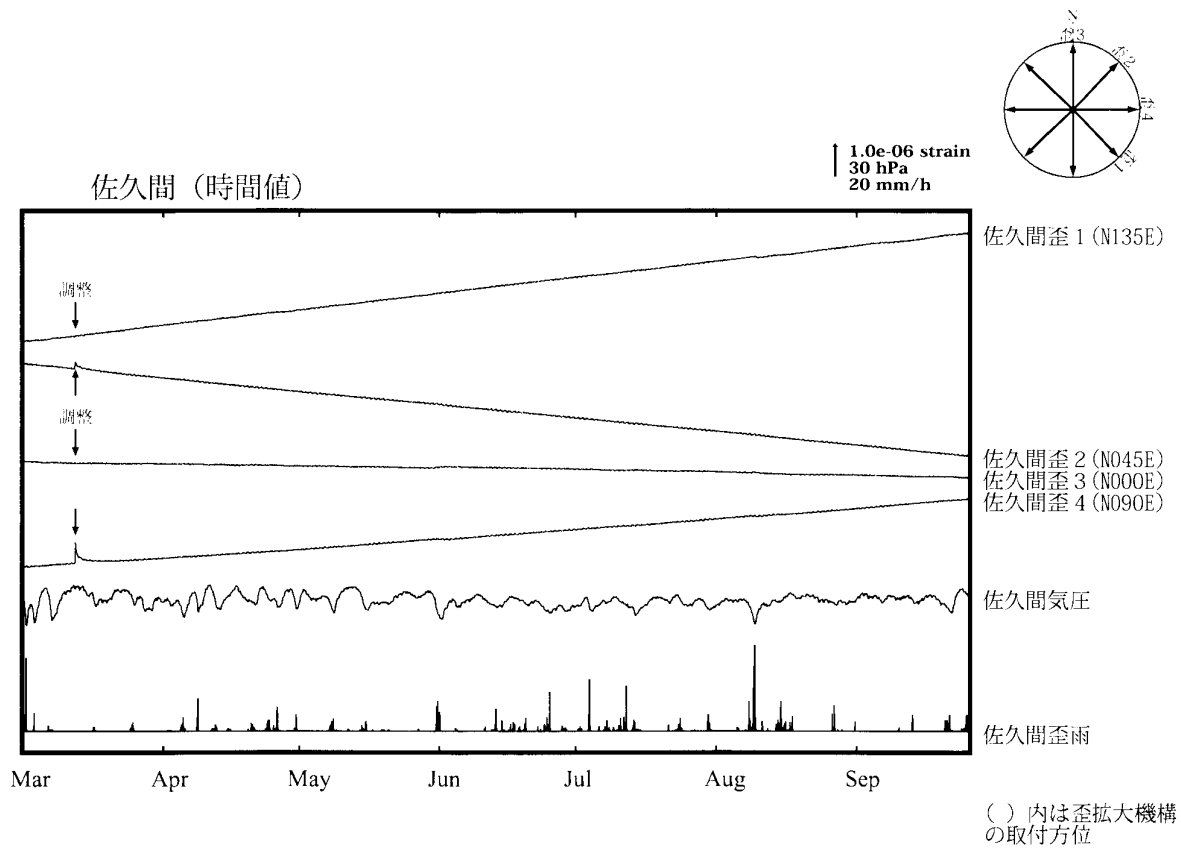
1.0e-06 strain
30 hPa
20 mm



- ・ 東伊豆で伊豆半島東方沖の群発地震活動に伴い6月13日頃から縮み変化が見られた。

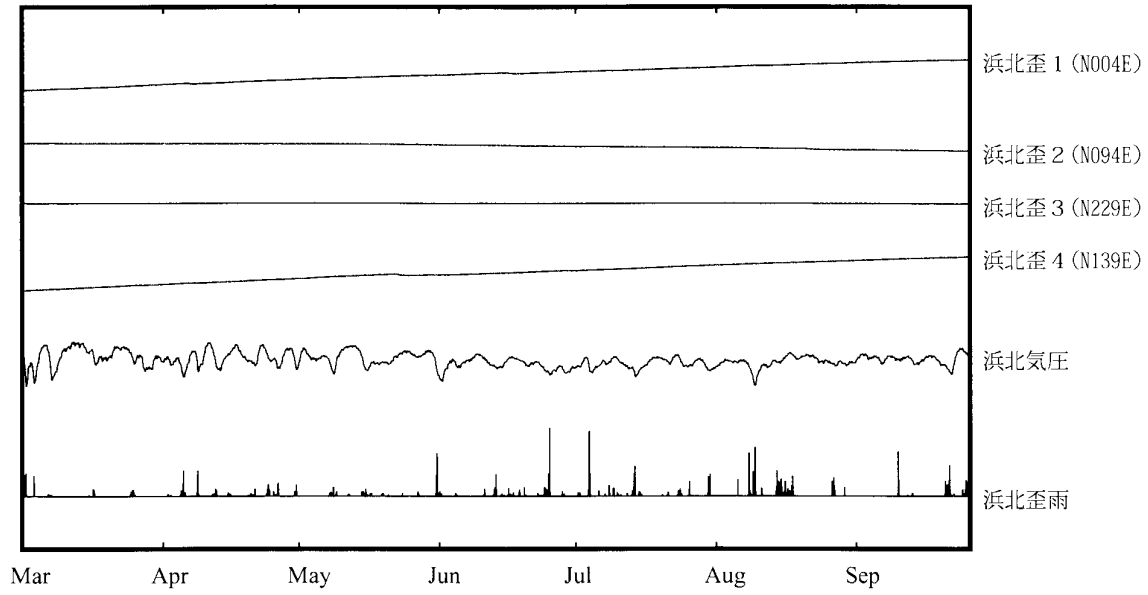
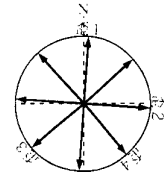
3成分歪観測データ





浜北 (時間値)

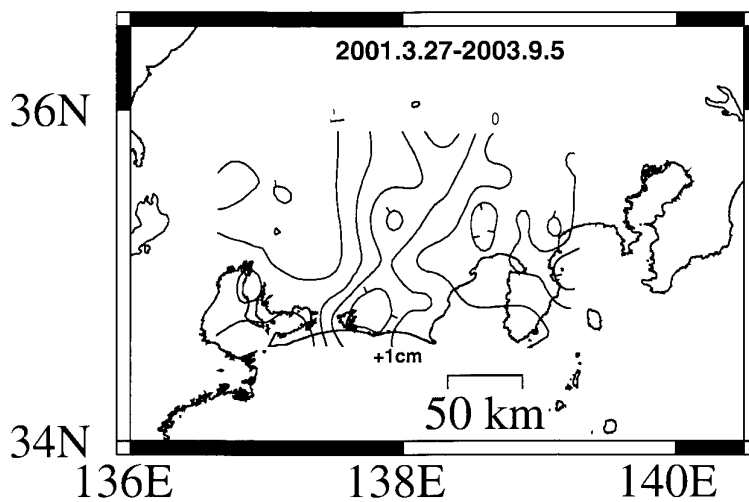
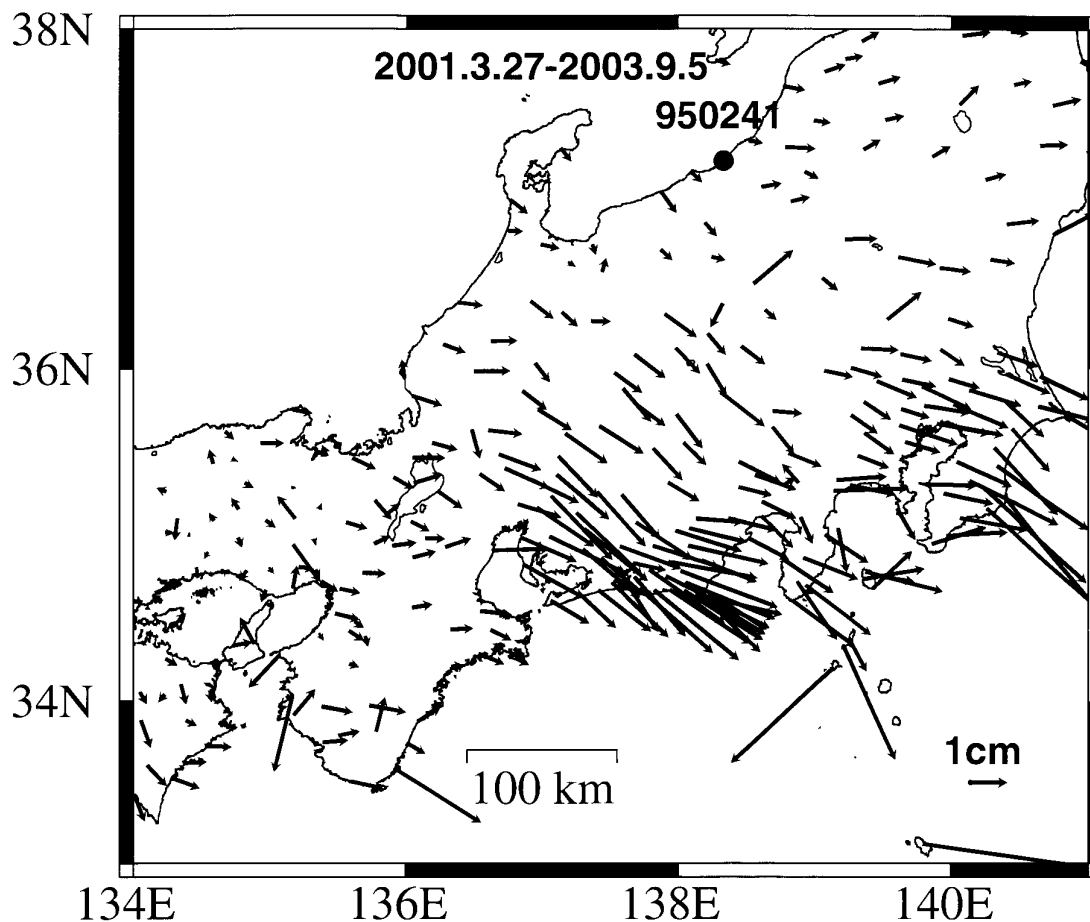
↑ 5.0e-06 strain
30 hPa
20 mm/h



() 内は歪拡大機構
の取付方位

平均的な地殻変動からのずれ（精密暦）

○平均的な変動として、1998年1月～2000年1月までのデータから平均速度及び年周変化を推定し、時系列データから除去している。



1年間で見た東海非定常地殻変動(大淵固定)

